CASE STUDY: 小売店向け運送

配送状況の見える化で管理業務を月90時間削減





【小売店向け運送】配送状況の見える化で管理業務を月90時間削減

- ✓ Cariotの導入で配送状況をリアルタイムで把握
- ✓ 遅延を自動で検知して関係者にアラート配信。関係者との電話連絡業務を大幅削減
- ✓ 配送実績レポートの自動生成で**集計・報告業務工数の月90時間を削減**

解決したい課題

×配送状況を正確に把握できていない

計画通りに配送できているのかが把握できないため、遅延の有無もドライバーからの連絡頼りとなっている。

- ×遅延発生時の関係各所への連絡業務に忙殺される
 - 配送計画のズレを調整するために、納品先店舗など複数の関係者に連絡を入れる必要がある。
- ×荷主への配送報告業務に時間がとられてしまう

各店舗ごとに配送実績を報告するための、 データ集計・レポート作成が負担になっている。

活用いただいた機能

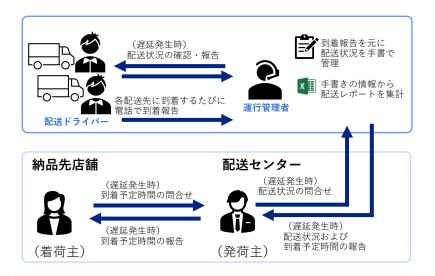
- ○「<u>エリア</u>」で車両の現在地と到着予測を把握 車両が今どこにいて、どこに向かっているの かをリアルタイムで把握。
- ○「<u>遅延の検知</u>」で関係者にアラート通知 配送計画で設定した到着時間に対して遅延が 発生している場合に、関係者にメールで通知。
- ○「レポート」で配送実績レポートを自動生成

Cariotに蓄積される走行実績や滞在記録から、 納品先ごとの配送レポートを集計・出力。



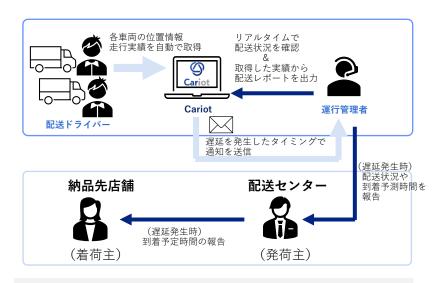
Cariot導入で業務フローはどう変わる?

導入前の業務フロー



ドライバーの報告ベースで配送状況を把握しており、 荷主からの問合せに即時の対応ができない。 配送実績の集計に多大な時間を割かれている。

Cariot導入後の業務フロー



リアルタイムで配送状況を把握 遅延を検知して関係者に一斉アラートメールを送信 煩雑な集計・報告業務がほぼゼロに



Cariot機能活用ノウハウ

配送車両が今どこにいるのか、目的地にいつ到着するのかを知りたい

A 「エリア」機能の活用で、地図上で車両の現在位置や向かっている目的地と到着予測時間を確認する ことができます。



Webマニュアルで車両現在位置の確認方法を見る

Webマニュアルで到着・出発通知メールの設定方法を確認する



Cariot設定 & 機能活用ノウハウ

遅延が発生しそうなタイミングでアラートを上げてほしい

A

<mark>「配送計画」機能</mark>の活用で、配送遅延が生じる可能性を検知し、通知メールを関係者に配信すること ができます。





Cariot機能活用ノウハウ

■ 配送実績レポートを出力したい





株式会社フレクト Cariot事業部 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1 - 1 - 6 NTT日比谷ビル 4 F Dept 03-6869-2662 https://www.cariot.jp

